

高岡市万葉歴史館 学習講座



館長講座 『目めくり万葉集』を読む

受講料：4,000円(全10回)

金曜日/午後2時～4時

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

さまざまな分野で活躍している著名人が選者となって、それぞれの万葉歌についての思いを語ったNHK番組「目めくり万葉集」。その「目めくり万葉集」を鑑賞して、選者の話を味わうとともに、さらにその歌についての知見を深める講義です。



学習講座の様子

日本書紀成立1300年記念 古代への招待

受講料：3,000円(全3回)

日曜日/午後2時～4時

- 講師
- ① 神野志隆光 (東京大学名誉教授)
 - ② 毛利 正守 (大阪市立大学名誉教授)
 - ③ 大川原竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)

県内外の研究者をお招きし、日本古代史や考古学、越中万葉を中心とする『万葉集』などを、歴史・考古・文学といった多様な視点からとりあげていきます。

万葉集をよむ

受講料：4,000円(全10回)

土曜日/午後2時～4時

『万葉集』を巻頭から順番に読み解いています。

講師 神野志隆光 (東京大学名誉教授)
坂本 信幸 (万葉歴史館館長)
万葉歴史館研究員

本年度は巻九の挽歌と、巻十の春の雑歌を読み進めます。菟原処女の墓を見る歌、柿本人麻呂歌集の歌、鳥を詠む歌などについてひもといてゆきます。途中から受講された方にも、わかりやすくお話いたします。

大伴家持とともに

受講料：2,000円(全3回)

日曜日/午後2時～4時

講師 小野 寛 (万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

万葉集は大伴家持によってまとめられました。そして万葉集は大伴家持とともに今に生き続けているのです。その歌をよむことは家持とともに生きることです。これからも家持とともに生きつづけましょう。

万葉歴史館出前講座

はじめての万葉集

会場：高岡市生涯学習センター

受講料：1,500円(全5回)

定員：80名(先着順)

金曜日/午後2時～3時30分

テーマ 「万葉の鳥の歌」

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)
万葉歴史館研究員

1時間30分の万葉集に関する入門講座です。「万葉の鳥の歌」をテーマに万葉集をよむ時に知っている便利な知識をやさしくお話します。

募集期間 12月5日から
会場：高岡市生涯学習センター
高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡内)

※出前講座「はじめての万葉集」のみ、申し込み先が
(公財)高岡市民文化振興事業団 事務局総務課
TEL 0766-20-1450 となります。

令和2年度 高岡市万葉歴史館学習講座内容

館長講座『日めくり万葉集』を読む (全10回)

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長) 金曜日・午後2時～4時

- ① 4月17日 ② 5月15日 ③ 6月19日 ④ 7月17日 ⑤ 8月21日
⑥ 11月20日 ⑦ 12月18日 ⑧ 1月15日 ⑨ 2月19日 ⑩ 3月19日

万葉集をよむ (全10回)

講師 神野志隆光 (東京大学名誉教授) 土曜日・午後2時～4時

坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

万葉歴史館研究員

- ① 4月4日 巻九・1795～1799(5首) ⑤ 9月19日 巻十・1812～1818(7首)
② 5月9日 巻九・1800、 ⑥ 10月10日 巻十・1819～1842(24首)
1804～1806(4首) ⑦ 11月7日
③ 6月6日 巻九・1801～1803、 ⑧ 12月5日 巻十・1843～1853(11首)
1809～1811(6首) ⑨ 2月6日 巻十・1854～1873(20首)
④ 7月4日 巻九・1807～1808(2首) ⑩ 3月6日

日本書紀成立1300年記念 古代への招待 (全3回) 日曜日・午後2時～4時

- 講師 ① 神野志隆光 (東京大学名誉教授)
② 毛利 正守 (大阪市立大学名誉教授)
③ 大川原竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)

- ① 6月7日 「『日本書紀』を読むために」 神野志隆光
② 6月28日 「編纂1300年の日本書紀における天照大神と皇孫降臨
—古事記と比較しつつ—」 毛利 正守
③ 10月25日 「古代国家の成立と越中国」 大川原竜一

大伴家持とともに (全3回) 日曜日・午後2時～4時

講師 小野 寛 (万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

- ① 4月26日 ② 7月19日 ③ 11月29日

万葉歴史館出前講座 [会場：高岡市生涯学習センター]

はじめての万葉集 (全5回)

金曜日・午後2時～3時30分 定員：80名(先着順)

テーマ 「万葉の鳥の歌」

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長) 万葉歴史館研究員

- ① 1月8日 万葉の鳥の歌 (総論)
② 1月29日 「たづ(鶴)」の歌
③ 2月12日 「かり(雁)」の歌
④ 2月26日 「ほととぎす(霍公鳥)」の歌
⑤ 3月12日 「うぐひす(鶯)」の歌

※この講座の会場は、高岡市生涯学習センターです。

お願い

- ※学生の方は、学生証を持参ください。
- ※やむをえぬ事情により日程・講義内容等に変更がある場合もあります。
- ※申し込み・受講は年間を通じていつでも可能です。
- ※下記の講座については、1回に限り試聴も可能です。『日めくり万葉集』を読む、万葉集をよむは1回600円。古代への招待は1回1,200円、大伴家持とともにには1回700円。
- ※お知らせ頂いた個人情報、講座日程等の変更通知に必要となります。これ以外の目的に使用する事はありません。
- ※途中解約の場合でも、返金できませんので、ご了承ください。

お申し込み方法

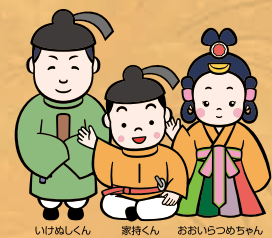
受講を希望する講座名と郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、ハガキ・電話・FAX・E-mailなどで下記にお申し込みください。直接高岡市万葉歴史館受付でも申し込み可能です。受講料は、初回の受付でお支払いください(おつりのないようご注意ください)。

なお万葉歴史館出前講座「はじめての万葉集」(会場 高岡市生涯学習センター)は、(公財)高岡市民文化振興事業団事務局総務課へお申し込みください。

※『日めくり万葉集』を読む、万葉集をよむ、古代への招待、大伴家持とともに、学生・生徒受講料無料となっております。

交通のご案内

- 最寄り駅・JR氷見線 伏木駅から【当館までの距離約1.5km】タクシーで約5分、徒歩約25分
- JR・あいの風とやま鉄道 高岡駅から【バス】加越能バス伏木方面(西回り)・伏木方面(東回り)のいずれかに乗車(約30分)し「伏木の宮バス停」で下車、徒歩約7分【タクシー】約20分
※「北陸新幹線 新高岡駅」と、「JR・あいの風とやま鉄道 高岡駅」の間は、10分間隔でバス便があります。(所要時間約10分)
- お車で【能越自動車道】高岡北インターから約20分、高岡インターから約25分【北陸自動車道】小杉インターから約35分、高岡砺波スマートインターから約35分



お申し込み・お問い合わせ
(公財)高岡市民文化振興事業団
高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮 1-11-11
TEL 0766-44-5511 FAX 0766-44-7335
E-mail manreki@takaoka-bunka.com
URL www.manreki.com